



【大会案内】

★あなたのゼッケンと計測タグが同封されていますので、それらを装着してスタートラインにお並び下さい。

★同封の計測タグはシューズ装着タイプです。使い捨てタグなので、返却の必要はありません。

②「第12回 TOKYO 成木の森トレイルラン大会」スケジュールは以下の通りです。

- ・開催日 2022年6月12日(日)
- ・大会会場 成木ガーデン(青梅市成木7-1215)
- ・開会式 なし
- ・スタート 10:00~10:30(小グループ時差スタート:タイムトライアル方式)
- ・終了 14:45(制限時間4時間15分)
- ・表彰式 なし(賞状等々は後日郵送:男女総合1~6位まで、各年代別1~3位)
- ・送迎バス出発 13:00~(JR河辺駅へ)

- ・男子トイレは、成木の家(2つ)と簡易トイレ(5基)とバス停の公衆トイレ(1つ)の計7基をお使い下さい。
- ・女子トイレは、成木の家の上流100mほどの所にある里仁会館(屋内と屋外に各1つ)を、また、更衣室も里仁会館をお使い下さい。
- ・検温後にウクライナカラーのパフと参加賞Tシャツ、ゴール後に「焼きそば」と「コカ・コーラ」をお渡し致します。
- ・手荷物は荷物置場(中島林業)をご用意します。
- ・コースを外れ植物を踏まないようにしてください。
- ・コース上のトイレは高水山常福院裏手にあります。
- ・ストックは禁止です。
- ・本大会は環境省(国)と環境局(東京都)への届け出、及び、承認を得て開催しています。

②JR青梅線「河辺駅」南口から7:00~8:30の間に貸切りバス5台(西東京バス)でピストン輸送(所要時間約20分)を行います。会場入口に「成木ガーデン」運営支援金箱を設置しています。バス料金500円はこの「成木ガーデン」運営支援金箱へ投入下さい。今年は蜜を避けるため、例年より1台増やし、送迎バス5台を確保しています。

③使い捨てタイプの計測タグは電波が微弱のため、同封のビニタイ(針金)でシューズに付けて下さい。足首より上部は計測不能です。

④駐車場(料金500円)に関して、駐車料金は駐車場に設置の「成木ガーデン」支援金箱に投入下さい。また現在、「近場での駐車場の確保が困難」になっています。電車に変更できる方はできるだけ電車+送迎バスに変更下さい(連絡不要)。バスは大会会場へ着きます。

⑤駐車場に関しては、成木の家から約500m~1kmの地点に3か所をご用意しています。各出入りに案内板が設置してあります。駐車場ではスタッフの誘導に従って下さい。駐車後に大会会場へお越し下さい。(駐車場の場所情報は後日「クラブ通信」に掲載予定)

⑥スタート&ゴール地点は「なちやぎり林道」入口から約200m奥(ゲートの地点)です。

⑦黒山12km閉門の閉鎖はスタート後130分(12:40)です。不通過の方は、計測チップをスタッフに手渡し、ゼッケンを外して下さい。その後、棒の嶺山頂はカット(へは行かず)して、正規のルート(小沢峠経由)でゴール会場まで自走で戻って下さい。

⑧水1リットルと手袋は必携です(義務)。入賞者の違反者は10分間のペナルティとなります。違反者は大会後の写真掲載ができません。

また、給水場(硬水エビエンのペットボトル)をゴール手前(約5km地点)の林道に用意。

⑨追い越しは、一声かけて、右側から追い越して下さい。対面走行は左側走行を順守下さい。対面走行は上位の選手が優先です。

⑩万一のケガに備えて健康保健証を持参して下さい。トレランでのケガは手の平がほとんどなので手袋は必須です。

⑪コースは本大会のためにクローズされていませんので、ハイカーへの気配り&挨拶をお願いします。自然への気配りもお願いします。

⑫JR青梅線河辺駅前(北口)に河辺温泉「梅の湯」があります。

⑬結果表は、当日夜にKFCホームページ上にアップする予定です。

⑭後日、KFCホームページ「大会写真アルバム」で写真をご覧になれます。パスワードは「narikitrail2022」です。

⑮緊急事態宣言や悪天候などで急遽中止の場合があります。大会最新情報はKFCホームページ「クラブ通信」に随時アップします。

* 以下は【コロナ感染対策ルール】です。

- ・入賞者には、後日、賞状を郵送致します。
- ・Web完走証を採用、後日各自でKFCホームページからダウンロードできます。
- ・大会日1週間前からの検温をお願いします。
- ・サーマルカメラを導入し、会場入口で全参加者の検温チェックを実施します。
- ・検温後、全員へパフ(マスク)を配布、さらに検温済みを示す黄色いプレスレットを配布しますので、帰途に着くまで装着して下さい。
- ・スタート前とゴール後は(パフ)マスク必着です。スタート後は外してもOKです。
- ・アレルギーのある方は、念のため、その際の対処に用いられている薬をご持参ください。
- ・「安全第一」が最優先です。病院へ搬送されるような大きな怪我をしないように、要注意です。